

～富雄中学校での生活はこんな感じです～

1. 学校生活一般について

富雄中学校は、今日集まってくれた鳥見小学校、富雄北小学校、三碓小学校の出身の人を中心に、現在1年生は7クラス、2年生6クラス、3年生は7クラスずつで、750名の生徒が通っています。ほとんどの生徒は徒歩で通います。

ごく一部自転車通学が認められている地域もありますが、その数はほんの少しです。

校時はどうなっていますか



朝は8時35分から始まります。朝読書・朝の会から始まり10分間あります。その時に健康日記の記入もします。これは、毎朝その日の自分の体調を確認するためのものです。したがって8時35分に教室に入っていないと遅刻になります。1時間目は8時50分からです。1時間の授業は50分で、毎日6時間授業が基本です。

それ以外に、一日の授業が終わってから終わりの会までの間、STT (Short Tomio Time) といって、毎日10分ずつ基礎基本の学習を行っています。

授業と授業の間は、昼食休憩以外はいつも10分間です。小学校にあるような中休みはありません。終わりの会が終わるのが、3時半から4時前です。それから部活動が始まります。部活動についてはあとで説明します。

昼食は給食です

昼食は給食を食べます。学級で分担して準備・片付けをし、生活班で食べます。昼食の時間は、給食の準備・食事・片付け・休憩をあわせて50分間です。

制服があります

制服は、ブレザータイプの上着で、中にポロシャツを着ます。男子はチェックのズボン、女子はチェックのスカートです。セーターやベストも指定のものがあります。

行事や生徒会のこと

学校の行事として大きいものは、文化発表会と体育大会です。文化発表会のようなは、富雄中学校のホームページに紹介されていますので、もし機会があればのぞいてください。小学校の児童会は、中学校では生徒会と変わります。

私たち7名が執行部の役員です。各クラスには学級委員が2名いて、クラスのさまざまな活動のまとめ役をします。そのほかに生活委員、保健給食委員、体育委員、美化委員、文化委員、放送委員、図書委員がいて、それぞれの委員会の活動に参加しています

2. 部活動について



部活の一覧と入部している人数

現在どのクラブも3年生は引退して活動していないのですが、今年の1年生が入部した時点での、富雄中学校の部活動は以下の通りです。

○男女入部可能

運動部…卓球部、剣道部、バスケットボール部、バレーボール部

文化部…吹奏楽部、電子技術部、囲碁将棋部、ボランティア部、

七宝焼き部、茶道部、美術部、創作マンガ部



○男子のみ

運動部…野球部、サッカー部、硬式テニス部

○女子のみ

運動部…ソフトボール部、ソフトテニス部



どれくらい活動しているのでしょうか？

最終下校時間は以下のようになっています。

○5時 …2学期中間テスト後～2月末

○5時半…秋分の日～2学期中間テスト後

○6時 …それ以外の月



運動部はどの部もほぼ毎日活動し、休みの日も活動していることが多いです。

文化部は、毎日活動する部もあれば、曜日を決めて活動しているところもあります。

夏休みの活動は部によって差がありますが、夏休みにコンクールのある吹奏楽部と運動部の各部は、夏休みの半分以上は活動しています。

活動にかかる費用は？

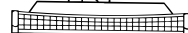
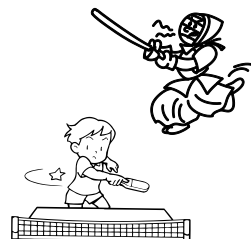


活動にかかる費用は、学校の生徒会予算からまかなっていますが、個人で使用する道具やユニフォーム等はそれぞれが負担します。また生徒会予算だけでは不足するので、登録費や活動費を部費として集めている部活もあります。くわしい紹介は、中学校に入学してからありますし、また部活見学の期間もありますので、よく考えて入部するようにしてください。

必ず入部しないとイケないの？

部活には入部しなくてもかまいませんが、毎年、全校生徒のおよそ90%に当たる人が部活に入部して活動しています。充実した中学生活を送るためには、どこかの部活に入部した方がいいとは思いますが、入部するかしないかは自由です。

学校外のクラブなどで活躍している先輩たちも沢山います。部活動は、途中で退部したり部活を変えることはできますが、続けて活動をするのがよいでしょう。部活に2つ入るということは原則としてありませんが、ボランティア部は兼部できます。また入部にあたっての人数制限は、原則、ありません。



3. 学習について



中学校で習う教科

皆さんも知っているかと思いますが、中学校も学級の担任の先生はいますが、教科ごとに教えてくださる先生が変わります。1年生で学習する教科は、国語、社会、数学、理科、英語、音楽、美術、保健体育、技術、家庭の10教科です。小学校の算数が数学となり、図工が美術と技術に変わるようになります。

教科書も小学校よりぶ厚くなり、1時間に学習する量も増えます。でも、入学した最初はどの教科もゆっくり進んでくださるので、この間にしっかり慣れることが大切です。また、富雄タイムという名前で、道徳や学活、総合学習などがあります。

宿題は多いの？

宿題は教科や時期によって出る量が違いますが、宿題をすることが授業の復習や予習になることが多いですし、宿題をきちんと提出することが通知票の評価に大きく関係しますので、気をつけなければいけません。また、宿題がない日もあるかもしれませんが、だからといって家で何も復習をしないしていると、授業が分からなくなる可能性があります。



中学校の先生は、基本的には学校の授業だけできちんと勉強が分かるように教えてくださいます。でもそれは、自分でちゃんと復習をしたり、予習をしたうえでの話です。家庭で何も勉強しないままだと、分からなくなってしまうかもしれません。

教科書やノートを学校に置いたままにしているということは、家庭では学習をしないということですからよくないですよ。

どう勉強したらいいのでしょうか？

どう勉強したらいいのかということは、私たちにとって難しい問題です。

ただ言えるのは、1年のうちからしっかりやっておかないと、あとから後悔するよということです。小学校と違ってテストも難しくなりますが、恐れることはありません。授業をしっかり聞いて家庭での学習をきちんとする。これがちゃんとできていれば、テストで納得できる点数をとることは可能です。

もし授業で分からないところが出てきたら、その教科の先生にたずねてみたらちゃんと答えてくださいます。

また、「スクールサポート」といって、放課後、地域のボランティアの方々が、わからないところを教えてくださる場もあります。



4. 校則について

制服なので、服装に関わる校則がいろいろあります。(以下、生徒手帳より) 髪は、中学生として見苦しくないものという程度の規定ですので、髪型などは自由です。ただ、髪の色を染めたり、パーマをかけたり、リボンやシュシュなどの派手な装飾をつけることは禁止されています。

持ち物については、文具品について特に制限はありません。シャーペンも使えます。学習に必要なものであまりに派手でなければ自由です。

貴重品や、学校での学習や部活動に不必要な物は持ってきてはいけません。携帯電話も禁止です。カバンは自由です。

なお、部活動は学校での普段の生活の延長で行われます。ですから、日ごろの登下校の時はもちろんのこと、校外で活動があった行き帰りも学校生活と一緒にです。お菓子を食ったり、ジュースを飲んだり、お店に寄って商品を買ったりするのは、どの部であってもみんなダメです。

～ようこそ富雄中学校へ～

生徒会スローガン

「自分を活かす、みんながつながる、心が広がる」

富雄中学校の生徒が学校を思う心を、みんなが分かりやすくなじみやすい言葉にした合い言葉が「生徒会スローガン」です。

このスローガンの元ここ3年間、富雄中学校は自主的な取り組みを取り入れどんどんと活気のある、魅力ある学校に進化してきています。

私たち生徒会はみなさんの入学を心待ちにしています。

4月からは私たちと一緒に、みんながいきいきと活動できる“新たな富中”をつくっていきましょう。